

奨励賞

○設計者

矢田朝士

- 大阪府建築士会
- ATELIER-ASH



○戸建住宅+事務所

ES house-02

- 大阪府大阪市平野区喜連西

▶▶▶ 選評

大阪に建つこの住宅は、さまざまに相反する要素を両立させることによって、豊かな住環境を生み出した作品である。外乱要素の多い地域環境から生活を守るためのセキュリティを確保しながら、プライバシーを確保し、さらには自然の息吹を感じたいという望みを、この住宅は一種の二重皮膜のような構造によって実現している。まず「外家」と名づけられた、天井高5m60cmのフレームがつくられ、そのなかに「内家」という二層構成のフレームが二組挿入される。

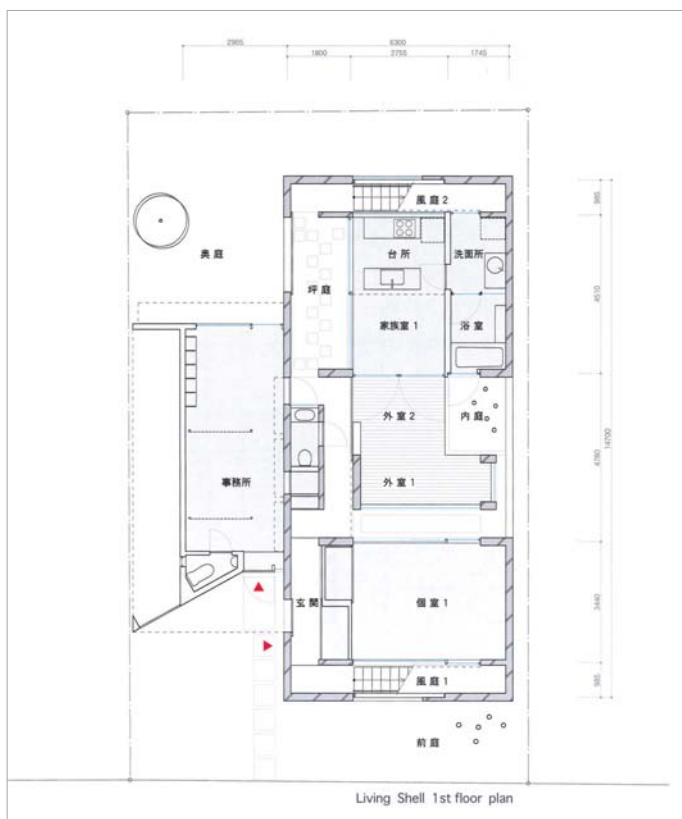
この「内家」が部屋を構成している。「外家」と「内家」の間からは風や光が入り込み、自然環境が生活にもたらされる。また、ふたつの「内家」のあいだ部分は「外室」と名づけられた半屋外の中庭となり、ここには植栽も施される。

緻密に構成された空間構造が、この住宅の各部分に豊かな表情をもたらしている。しかし、このように住宅構成を説明すると、複雑怪奇な建物のように感じられるかもしれないが、実際の住宅はスリットから外部の気配が感じられる、ゆったりとした住まいとなっている。本作品は、都市内の独立住居のあり方に新しい可能性をもたらした作品と位置づけることのできるものであり、高く評価できる。

(鈴木博之)



A



1階平面図



B

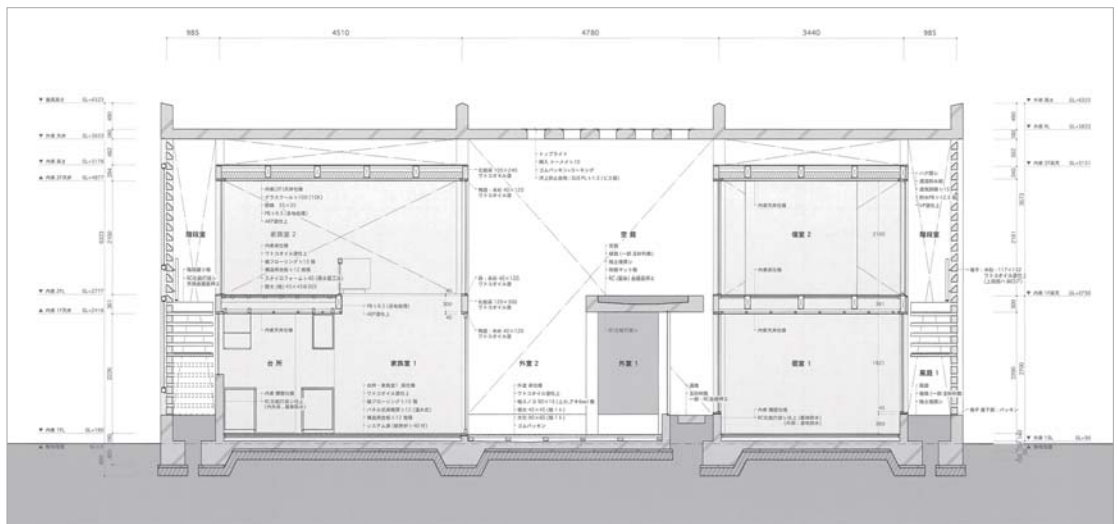
- A : 2階家族室
- B : 南西側外観
- C : 空庭(東)

写真撮影 : 絹巻 豊

- 構造・階数 : RC造+木造、地上2階建
- 敷地面積 : 216.1m²
- 建築面積 : 127.77m²
- 延床面積 : 185.97m²
- 竣工 : 2009年12月24日



C



断面図